

# 院にあつた

## コンテンツ

第32回京都JPTEG（病院前外傷救護）プロバイダーコース

第8回久美浜病院院内学会 ～いのち・いきがい・みらい～

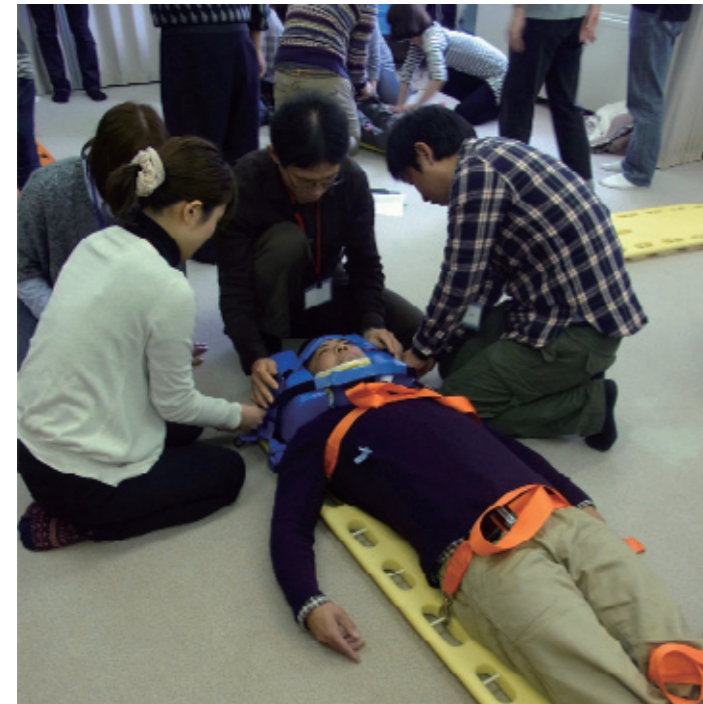
京都第二赤十字病院の初期研修医プログラムについて

副院長の各科紹介 その1 内科部門

昨年10月、CT装置が最新型に



受付開始前の打ち合わせ



バックボード固定方法の実習



頸椎カラーの装着方法の実習



ヘルメットの着脱方法の実習

## 第32回京都JPTECプロバイダーコース

コース責任医師・世話人 京丹後市立久美浜病院 瀬尾泰正

外傷死は不慮の事故に含まれ、平成 23 年度死因の第 6 位です。飲酒運転の罰則強化などから、減少傾向ですが、高齢者の死亡事故は増加しており若年者では死亡原因のトップを占めます。その社会的損失は大きく、後遺症に悩まされる若者も少なくありません。外傷死には病院到着後、数時間で死に至る病態が知られており、病院前救護と病院到着後の初療により左右されます。これを PTD (preventable trauma death) 「防ぎ得た外傷死」といいます。JPTEC (病院前外傷救護) はこの PTD を防止するために平成 15 年に発足したコースで、現場で活動する救急隊員のみならず、医師、看護師が多く参加して地域での救急医療を円滑にする役割を担っています。

当院からは、瀬尾、藤本、谷口を皮切りに、計 15 人の JPTEC プロバイダーが誕生しています。当院院長で丹後 MC 協議会の赤木先生に強力な後ろ盾をいただき、地域で救急に携わっている消防、病院関係者のご協力のもと、平成 24 年 2 月 5 日に第 32 回京都 JPTEC プロバイダーコース・第 9 回資格更新コースが久美浜病院で開催されました。一般社団法人 JPTEC 協議会規則に基づくコース開催としては、京丹後市初となります。

今回は冬期開催であり、セミクローズドの形で、参加者を募る形式で行われました。なけなしの交通費にもかかわらず、多くのベテランインストラクターが集まり、熱い指導を行いました。京都市立病院森一樹医師、JPTEC 副代表澤田晴彦氏をはじめ、福知山市民病院、府立与謝の海病院、公立南丹病院、豊岡市消防そして京丹後市消防など計 35 人、受講生を併せると計 46 人が保健センターに集まりました。

宮津与謝消防の世話人の坪倉寛明氏の指導のもと、舞鶴海上自衛隊にもご協力をいただき、糸井康隆氏のコースコーディネートで事前準備を行いました。

会場でのコース運営にかかわる指揮を当院インストラクターである谷口浄、藤本江見が担当し、当院



救急隊員によるデモンストレーション (患者役の左膝あたりに見えるオレンジ色の部分が外出血のムラージュ)

JPTEC プロバイダーがコースタスクを担当しました。数日前には大雪に見舞われコース開催も危ぶまれる中で準備が進められましたが、彼らの祈りが通じたのか、当日朝より天候は奇跡的に回復しました。コースは 1 月 21 日に救急活動中に殉職された神戸市消防の金谷さんへの黙とうをささげることから始まりました。金谷さんはあらゆる救急にかかわるコースにご尽力をいただいた方でした。

救急の現場は過酷です。現場を知ることと傷病者への診療技術を学ぶこと、そして救急隊と病院が相互理解と連携を深めていくことを、本コースは目指しています。

午前中は JPTEC についての総論をスライドを使用して学習した後、受講生 3 人に対し、傷病者役タスク 1 人、指導インストラクター 3~4 人の指導のもと、必要なスキルを実習、その後、実際の活動を想定した、状況評価、初期評価、全身観察についての実習を行いました。

午後からは車外救出の現場を想定し、実際の自動車内より傷病者を観察後、毛布などによる救出活動などを体験しました。

午後 4 時 30 分から筆記テストと受講生 1 人ずつの実技テストを実施しました。実技テストは傷病者役も演技をしたり、外傷のムラージュ (患者役の身体に特殊メイクで模造された外傷・血液等) を施した実際の救急現場さながらのシナリオに沿って厳正な審査を行いました。

実習の成果から受講生全員が筆記、実技試験を合格し、11 人の JPTEC プロバイダーが誕生しました。当院 JPTEC プロバイダーである 4 人がプロバイダー資格更新に合格しました。当院看護師を含む数名がインストラクターへの確認試験に合格し、JPTEC インストラクターの道を歩むことになり、朝 9 時 30 分から夕方 6 時に及ぶコースは無事終了しました。

当院の JPTEC プロバイダーと JPTEC インストラクターは、合計すると 19 人になりました。



ミーティング中



KED の固定方法の実習

KED(Kendrick Extrication Device)  
: 車外救出に用いる代表的器具



車外救出の実習



コーススタッフ・インストラクターのみなさん



中山京丹後市長来賓あいさつ



写真中央の最前列来賓席左から中山京丹後市長、細井府立医科大学小児科学教室教授、安原京丹後市立弥栄病院長



赤木院長開会あいさつ

## 第8回久美浜病院院内学会 ～いのち・いきがい・みらい～

平成 24 年 2 月 11 日、京丹後市久美浜庁舎 2 階会議場で「いのち・いきがい・みらい」をテーマに、第 8 回久美浜病院院内学会を開催し、来賓の中山京丹後市長、細井府立医大教授、安原弥栄病院長、市内近郊から救急隊員、医療機関の職員、介護施設等の職員、府外からも島根県飯南町立飯南病院職員 5 人、岡山県から歯科医師 1 人など、119 人の参加者がありました。

次のとおり、10 題の演題発表が行われました。

- 演題 1 救急外来から病棟への  
申し送り改善の取り組み (その 2)  
～情報伝達に活かす記録用紙～  
看護部 (外来看護師) 池上由美子
- 演題 2 住民とともに歩む医療機関を目指して  
飯南町立飯南病院 (地域医療部) 小玉千恵氏
- 演題 3 成長期における投球障害に  
対するリハビリテーション  
技術部 (理学療法士) 平林達夫
- 演題 4 診断に困難を要した下顎悪性リンパ腫の一例  
診療部 (歯科口腔外科医師) 山田元太郎
- 演題 5 3 病棟 (療養病棟) 看護助手業務の紹介  
看護部 (3 病棟看護助手) 田中美枝
- 演題 6 当院に昨年導入された 64 列 CT について  
技術部 (診療放射線技師) 能勢秀樹

- 演題 7 産科医療を存続するために  
今助産師ができること  
～当院で出産した女性に行った  
分娩体制に関する意識調査から  
院内助産の導入を検討する～  
京丹後市立弥栄病院 (助産師) 平井玲子氏
- 演題 8 高齢患者の安楽な車椅子シーティングの検討  
～クッション使用による体圧分散効果～  
看護部 (2 病棟看護師) 駒澤良子
- 演題 9 マイコプラズマ感染症の診断  
～当院での過去の血清学的検査に  
基づく検証と再考～  
診療部 (小児科医師) 杉本洋平
- 演題 10 当院小児科の歴史  
診療部 (小児科医師) 岩見均

院内のそれぞれの部門と院外から二つの発表があり、活発な質疑応答が行われました。岩見副院長の司会で来賓の中山市長、細井教授、安原院長にも、それぞれ意見交流に入っただき卓越した意見を聞く機会を得ることができました。

当日、参加者全員にアンケート用紙を配布し、24 人から院内学会の感想についてご回答いただきました。これらを参考にして、来年の院内学会をさらに充実した交流の場とできれば幸いです。

ご参加いただいた皆様に心より感謝いたします。



発表の様子、演題 1



細井教授あいさつ



島根県飯南町立飯南病院からの発表 演題 2



演題 3 で飯南病院理学療法士 (写真左端) の質問に答える当院吉岡整形外科医師 (写真右端)

## 京都第二赤十字病院の初期研修医プログラムについて

京都第二赤十字病院臨床検収管理委員会委員長 小児科部長 清沢伸幸



平成 16 年 4 月から医師臨床研修制度が大幅に変わり、初期研修が義務化され、2 年次の必須事項として地域医療研修が加わりました。地域医療研修には保健所、ホスピス、診療所、老人医療施設等での研修が含まれていましたが、当第二日赤病院では、人口の少ない地域での医療の実践が将来に役立つであろうと考え、国保京北病院（当時）での研修を開始しました。

医師数の少ない病院での研修は、厳しかったけど自

己研鑽<sup>けんさん</sup>を高める効果があり勉強になったと、研修医からは好評でした。

平成 21 年 4 月からの制度の見直しを契機に、京丹後市での研修を検討し、平成 23 年 5 月から久美浜病院での研修が開始されました。どの研修医も久美浜病院での研修は有意義な研修であったと高く評価しており、平成 24 年度も継続して久美浜病院で研修を行うことになりました。

久美浜病院で得た知識や経験は、研修医自身にとって将来にわたって役立つ有用なものであると同時に、地域医療に大きく貢献出来るものと確信しています。

## 久美浜病院に於ける地域医療研修 研修医 上野千裕

昨年 11・12 月と久美浜病院で研修させていただいた研修医の上野千裕です。平成 23 年度から、京都第二赤十字病院から地域医療研修として 1 人 2 ヶ月間ずつ当院で研修させていただいています。

久美浜病院では内科医師として、また入院患者さんの主治医として従事しています。初期治療から退院

まで、必要な検査や治療を考え実施します。そのほか、腹部超音波検査や内視鏡検査・冠動脈造影検査など様々な検査の補助や救急外来の対応にあたっています。経験数が少ないため時間はかかりますが、もちろん内科のベテランの先生方に指導を仰ぎながら進めているため心配ありません。また、各科の垣根が低く他



科の先生方も気にかけてくださるため、とても相談がしやすい環境だと思います。

多くの病院がそうであるように、私が研修を積んでいる病院でも「おなかは消化器科、心臓は循環器科」と住み分けされているのが常識でした。けれど久美浜

病院では、胃も肝臓も心臓も内科の先生がすべて診ておられ、その方の今までの経緯や生活についてまで把握されているため、臓器や病気ではなく、本当に患者さん一人ひとりと向かい合っていると感じました。それでいて医療の質一つひとつが非常に高く、久美浜に住む方は本当に幸せだと思います。

京都市内から車で 3 時間弱かかることもあり、京丹後に来た直後は軽いホームシックにかかりもしましたが、先生方をはじめとして病院関係の方々を支えていただき 2 ヶ月間の研修は楽しく充実したものとなり、心から感謝しています。

医療の知識や技術など学んだことはたくさんありますが、主治医として

最後まで責任を果たすことの大変さ、患者さんに誠意をもって接する大切さやそれが伝わった時の喜びを感じることができました。久美浜での経験を今後の糧にしていけるよう邁進<sup>まいしん</sup>を目指すとともに、これからの久美浜病院の益々の発展を祈っております。

## 副院長の各科紹介 その 1 内科部門 副院長 岩見均



岩見副院長

高血圧、糖尿病、脂質異常症、慢性閉塞性肺疾患、消化器疾患などの慢性疾患に対する診療はもとより、PCI(経皮的冠動脈形成術)をはじめとした心血管カテーテル治療や内視鏡治療、急性期脳梗塞に対する血栓溶解療法などの急性期治療、そして消化器、呼吸器、血液疾患に対する癌化学療法など多岐にわたる疾患に対し内科全員で対応しています。

### 循環器系

心臓カテーテル検査、PCI(経皮的冠動脈形成術)なども待機例のみでなく急性冠症候群にも内科全員で対応しています。その他 PTA(経皮的血管形成術)などのカテーテル治療やペースメーカー植込み術なども行っています。Bipap(非侵襲的陽圧換気療法用人工呼吸器)による心不全管理なども行っています。専門医を招聘<sup>しょうへい</sup>しての不整脈治療(アブレーション治療)も可能です。

### 消化器系

上部・下部消化管内視鏡検査は日常的に行っており、消化管出血に対する止血術や ESCP(内視鏡的逆行性胆管膵管造影)下での処置や肝胆道系のインターベンション(カテーテルと呼ばれる細いチューブを血管に挿入し治療を行う治療法)にも対応しています。ESD(内視鏡的粘膜下層切開剥離術)などにも取り組んでいます。

### 呼吸器系

喘息や COPD(慢性閉塞性肺疾患)に対する慢性疾



後列左から、横井医長、田儀内科部長、坂根医師、小田研修医、前列左から、山本診療部長、奥田名誉院長、瀬尾診療部長

患への治療はもとより気管支鏡検査や肺生検、腫瘍生検なども行っています。肺癌に対する抗癌剤治療などにも対応しています。

### 脳血管疾患

慢性疾患に対する訪問診療、訪問看護、リハビリを含めた在宅ケアはもとより、豊岡病院脳外科との連携のもと急性期脳梗塞に対する血栓溶解療法などにも取り組んでいます。

### 血液疾患

血液疾患専門医と連携をとりながら、悪性リンパ腫などに対する化学療法なども行っています。

上記疾患以外でも豊岡病院脳外科、心臓血管外科や与謝の海病院などの後方支援体勢のもと、他の部門の医師、看護師、コメディカルスタッフと協力して、様々な疾患に当院で対応できるように努力しています。

## 昨年 10 月、CT 装置が最新型に



平成 23 年 10 月、当院 CT を G E 社製の最新型 64 列 CT に更新しました。

短時間で、広い範囲を、細かく検査できるため、患者さんの息止めが楽になり、一度の検査で様々な任意断面や立体像が得られ、日帰りで心臓の冠動脈検査などもできます。



## 京丹後市立久美浜病院 外来医師担当表

(平成 24 年 3 月 1 日現在)

曜日		月	火	水	木	金
内科 1 診	午前	奥田 聖 介	瀬尾 泰 正	山 本 康	田 儀 英 昭	瀬尾 泰 正
	午後	奥田 (予約診)	瀬尾 (予約診)	山本 (予約診)	田儀 (予約診)	瀬尾 (予約診)
内科 2 診	午前	山 本 康	坂 根 慶 弥	横 井 大 祐	坂 根 慶 弥	横 井 大 祐
	午後	山本 (予約診)	坂根 (予約診)	横井 (予約診)	坂根 (予約診)	横井 (予約診)
内科 3 診	午前	田 儀 英 昭				
		田儀 (予約診)				
外 科	午前	上 田 英 史 赤木 (予約診)	赤 木 重 典 (受付時間 10 時まで)	吉 山 敦	赤 木 重 典	上 田 英 史 吉山 (予約診)
	午後			たこ・うおのめ・いぼ外来 (第 2・第 4) 赤 木 重 典		
整形外科	午前	吉 岡 直 樹	吉 岡 直 樹	吉岡 (予約診)	林 成 樹	与謝の海病院医師
	午後	吉岡 (予約診)	吉岡 (予約診)	手 術 日		
小 児 科	午前	岩 見 均	岩見 (予約診) 慢性疾患専門外来	岩 見 均	予防接種外来 (予約診)	岩 見 均
	午後	杉本 (予約診)	杉 本 洋 平	杉本 (予約診)	杉 本 洋 平	杉本 (予約診)
泌尿器科	午前	浦 野 俊 一		浦 野 俊 一	浦 野 俊 一	浦 野 俊 一
歯科口腔外科	午前	堀信介(第1・3・5) 足立圭司(第2・4) 山田元太郎 三木真優	足 立 圭 司 山 田 元 太 郎 丸 尾 将 太 三 木 真 優	堀 信 介 足 立 圭 司 丸 尾 将 太 三 木 真 優	堀 信 介 足 立 圭 司 山田元太郎(第1・3・5) 三木真優(第2・4)	堀 信 介 足 立 圭 司 山 田 元 太 郎 丸 尾 将 太
	午後 (予約診)	堀信介(第1・3・5) 足立圭司(第2・4) 山田元太郎 三木真優	足 立 圭 司 山 田 元 太 郎 丸 尾 将 太 三 木 真 優	外 来 手 術 日	手 術 日	手 術 日
眼 科	午前	与謝の海病院医師	与謝の海病院医師			府立医大医師
皮 膚 科	午後					府立医大医師
耳鼻咽喉科	午後	府立医大医師			府立医大医師	
佐濃診療所	午後				山 本 康	

**【 受付時間 】**

- 午前診察受付時間 午前7時30分～午前11時
- 午後診察受付時間 正午～午後2時
- 歯科・歯科口腔外科初診受付時間 午前7時30分～午前11時

**【 小児科電話受付時間 】 (TEL 0772-82-8200)**

- 午前診察受付時間 午前9時～午前11時
- 午後診察受付時間 午後1時～午後2時 (火・木曜日のみ)

- ★ 外科の火曜日の受付は 午前10時まで となります。
- ★ 整形外科の水曜日の診察は 予約診 となっており、医師の指示のある方が対象です。
- ★ 小児科の火曜・木曜の午前診は 予約診 となっており、医師の指示のある方が対象です。

【京丹後市立久美浜病院 TEL0772-82-1500 (代)】